

第5章

基本的考え方

基本理念の実現を目指すため、「地域において個人の尊厳と人間性の尊重を保障できる自立生活のための援助を総合的に提供する」という考え方をもとに、以下を大切にします。

総合性の尊重

福祉サービスの利用者及び同居家族の生活全体を考え、必要なサービスを総合的に提供する。

主体性の尊重

福祉サービス利用者の意志が尊重され、サービスの選択ができ、かつ提供されたサービスを評価することを保障する。

社会性・交流性の尊重

住民や福祉サービス利用者が孤立することなく、多様な交流の機会とそのための手段を確保する。

地域性・身近性の尊重

住んでいる地域で、身近に福祉サービスが利用できる条件を整備する。

文化性・快適性の尊重

生涯にわたって自己実現できる生活を求めることを保障する。